

月に一回の定期発行をしなければと努力をしていますがなかなか記事が思うように集まりません。送迎活動の中で色々エピソードや感じたことがあれば、「さわやか」まで原稿を送ってください。今回は、患者さんで、送迎を受けておられる藤丸さんに投稿していただきました。エピソードは梅雨の中の清涼剤として、載せてみました(編集部)

「さわやか」は

弱者の味方

ビツクな夢を与える

はまゆつこ王子病院腎友会 藤丸 邦彦

「さわやか」の皆様こんにちは。梅雨の最中に六月台風地震、子供が子供を殺害のニュースに恐ろしくなります。

外に目を向ければ香港返還アジアの国から植民地が無くなりました。

私が通院介護センター「さわやか」を利用始めたのは昨年、私が通っている病院の患者さんも車椅子専用車の利用を見かけます。「さわやか」の文字が際立って愛くるしい車体です。

車だけ褒めても運転手の方がないと走りません。ボランティアの皆様が活動して車も大きな顔が出来ます。私のような患者は助かります。少ない年金で消費税、交通

費にと費用が悩みだした。そのときセンター設立を知り利用しお蔭で大助かり、本来行

政が行う仕事と思いましたが、日本は人間開発(HDI)は3位から7位に生活水準後退で貧乏国へと移行し福祉切り捨てが目立つなか、弱者の味方「さわやか」はビツクな夢を持たせるボランティア活動

と思えます。この先もどうか会長及びボランティアの皆様弱者な私どもにご支援お願いいたします。

透視析は

賢者(者)の

△命づな

実践の中で感じたこと

皆様大変な苦勞様

通院介護センターさわやか
会長 江頭 博幸

時間的に余裕のある時に、「さわやか号」の運転をして

利用者の方を送迎しています。実際に送迎をしてみないと判らないことが沢山あります。最初に感じたのは、さわやか号の座席を回転させる時、ドアが狭く、足が車体にひっかき、足を後ろに引っ込めないと、椅子の回転が困難なこと。これは、車が軽自動車であることの宿命でどうにもなりません。利用者の方に少し注意をしてもうしかありません。お許しください

11時30分にお迎えの約束をしているので、11時15分ごろに訪問すると、すでに利用者の方が表に出て車椅子に乗り待っておられます。こんな時には、こちらが気の毒になります。そんなに使っていただくかと思えます。透析室で寝ておられる方もいらっしやいます。血圧が低下して、動けないのです。

そんな時は遠慮せずに、回復を待って、体調が整うまで休んで下さい。迎える車が来ているので、早く帰る方がおられます。用心を下して下さい

私が一番驚いたのは、全く足の上がらない利用者の方がご主人に連れられて、市住の三階までかかえあげられていることです。一段一段抱えて階段を昇っておられます。大変な苦勞をされて生活しておられるなあとびっくりしました。

福祉制度が充実していればすぐにでも、一階に引っ越しできるのにと悔やまれてなりません。

エピソード二題

殺虫剤が無い!

△「さわやか」の事務所にはうら若き女性が一人います。どちらか都会育ちで、大の虫嫌いときています。蜘蛛が嫌いで、江頭さん、早く殺して」と叫びます△ある日蚊が事務所に舞い込みました。さあ大騒ぎ。殺虫剤はない、蠅叩きもない、事務所の中はワーワーキヤキヤ。さあどうするか?頭のいい彼女達は考えました。△何とフマキラーの代わりにスプレーボンドを蚊にふりかけました。さて、どうなったでしょう。蚊の羽にスプレーの糊がつき、羽が動かせず、蚊は無残にもダウン。御愁傷様でした。△蚊は羽も足も長い大きい蚊でした。普通の蚊ならひとひねり、そんなびっくりはしないとか。本当かね?

俺はジャパニーズ



江頭会長、福協協の幹事会に出席のため志賀島国民休暇村に行きました。出で立ちは、カウボーイハットに赤シャツ、黒革のネクタイ、アポリジニのベスト、よれよれのジーンズ。ロビーに恰好よく腰掛けていました。そこへ東南アジア系のどす黒い顔をしたおっさんがやってきて、江頭会長に「アーユージャパニーズ?」と英語で質問「イエス」と答えると、日本語で「失礼しました」と。どす黒い顔をして変な恰好をした江頭会長を同国人と思ったのでしよう。色黒のおっさん。アイアムジャパニーズだよ。

健和会への寄付

パソコン購入は

七月十日財団法人健和会より、「さわやか」に寄附金の振込みがありました。

これは、「さわやか」にコンピュータを導入するための購入代金として、寄付され

たものです。江頭会長が健和会中野専務と会見中に、中野専務が「さわやかが困っているなら、寄付をしてもいいよ」と話がまとまったものです。健和会様有り難うございます